

学校推薦利用に関するアンケート（2020年度）

no	学部・研究科	性別	内定先	Q1 ご自身の研究内容について教えてください	Q2 内定先で求められる技術力のレベルは自分にとって高いと感じましたか？	Q3 学校推薦のことをどのように知りましたか？	Q4 学校推薦制度を利用してよかったと思いますか？理由もあわせて教えてください。	Q5 学校推薦を利用するにあたり大変だったことはありますか？選考スケジュールや選考内容において、苦労した点があれば教えてください	Q6 制度の利用を検討している学生に向けたメッセージをお願いします。
1	政策・メディア	女	NTTコミュニケーションズ株式会社	知識などの資源の流入・流出がR&Dに与える影響を研究しています。	(自分は)高い技術力を持っていないと思います。内定先で求められることは技術力より新しいことに対する挑戦意欲だと思います。	CDPオフィスからのメール+内定先のイベントに参加した際にOBの紹介	良かったと思います。学校推薦制度のおかげで、コロナの時期にしても1ヶ月以内にOB訪問4回をやりました。会社に対する理解が深くなります。自己分析にも役に立ちます。	高頻度のOB訪問に対して、相手に伝えたい内容を事前に丁寧に用意する必要があります。	興味を持っている企業がいれば、ぜひ利用してください。
2	総合政策	女	株式会社日立製作所 社会イノベーション事業推進本部	RPGの面白さについての研究(人間工学など)	あまり思わない	研究会の先生に教えていただきました。	良かったと思っています。 主な理由は早めに内定を決めることができ安心できたから(特に今年はコロナの影響もあり、早めに決められてとても安心しました)。また一般よりも倍率が低く、面接結果が出るスピードが早かったため、落ちてもすぐに一般への移行ができそうという点にも惹かれました。	学校推薦の細かい情報が見られるようになるのが3月初旬、そして面接が4月にあるため、早く決まる代わりに準備期間がとてつもなく少ないため忙しかったです。 私は学校推薦を取れなかった時のために一般の枠にも何個も応募をしていたため、3月は書類、面接、OBOG訪問など…とても大変でした。 また、去年募集のあった企業が今年も募集をかけてくれているとは限らないため、推薦に興味はあったものの3月になるまで精神的な面が特に不安定でした。	自分の行きたい業界や企業があるなら、使ってみるのが良いと思います！一般と比べて早めに決まるというメリットに加え、リクレーターの方とお話できる機会が多く自分の将来像が見える、という利点もありました。 また、CDPオフィスの方はとても親切で、何度も相談に乗ってくださったり、アドバイスをくださったり、私は面接練習もしていただきました。推薦を使う方も使わない方も、皆様も是非ご協力をお願いしてはどうでしょうか。
3	環境情報	女	NTTコミュニケーションズ株式会社 ICTエンジニア	スポーツ工学	はい	慶應の先輩方の内定先を調べる中で知った。	良かったと思います。 一般選考では職種を決めることができなかった為、当初から希望していた職種に推薦で決められることが出来ました。	ゼミ教授や学事の担当の方、面接をしてくださる教授、すべての方々が協力してくださり、とても取り組みやすい環境、選考スケジュールでした。 私はゼミ教授に推薦コメントをいただくのがギリギリになってしまったので、後輩の皆さんは注意していただければと思います。	企業の面接とは異なる形、面接官であることから、面接の内容が想定できないので、準備するのは大変ですが、自分の行動を客観的に見ることができることも良い機会だと思います。 まずは、自分が希望している職種や企業からOB訪問してみて、会社の雰囲気を知ると良いと思います。 そして、決められた職種につくことが出来る(企業によると思いますが)こと、入社前に慶應OBの方とお話する機会が得られること、とても大きいメリットだと思います。是非活用してみてください。